熊野贈状之留

WA 27
9

国立国会図書館　タイトル『熊野贈状之留』 請求記号 WA27-9

国立国会図書館　タイトル『熊野贈状之留』 請求記号 WA27-9

旧請求記号
別10-42

蔵 入
昭34.3.9
465332

WA 27
9

国立国会図書館　タイトル『熊野贈状之留』　請求記号 WA27-9

国立国会図書館　タイトル『熊野贈状之留』　請求記号 WA27-9

所被補　執行判取記

官位之栄

伶官梨　有徴而免ス
伶官梨而免ス

僧都　指任ス
僧都ヲ免ス

律師　初任事
律師ヲ免ス

法印　指補ス
法印ヲ免ス

所被補　執行判取記

獻助

国立国会図書館　タイトル『熊野贈状之留』　請求記号 WA27-9

僧都 [illegible]
僧都ら奏す

注申 [illegible]
注申の条々

[illegible]

所被補 執行
判映 記

下知伝補任那智心職也てへれば
検校法務大僧正ら宣奉勅件

広永十二年九月廿八日 法印良一 奉

三位法印ら 宣奉勅 [illegible]

下知伝補任那智心職也てへれば
検校法務大僧正ら宣奉勅件

広永十二年六月廿七日 法印良一 奉

治部僧都ら 湛海申す

下被補那智心職 幸尊僧都
閼

先例ら移知右伝 也仁

検校前大僧正ら

和歌山県立

広永十二年六月廿七日　法印良一

治部僧都湛海も

一取被補那智山判官職　幸尊僧都　也仁
　　岡

先例之如く奉行検校前大僧正ゟ

以書文被定之仕

広永十二年六月廿九日　法印良一

伊与律師ゟ

一取被補那智山判官職　幸尊僧都　也仁
　　岡

先例之如く奉行検校前大僧正ゟ

以書文被定之仕

広永十二年六月廿九日　法印良一

伊与律師ゟ

一取被補那智山判官職　弁海　也仁
　　岡

先例之如く奉行検校法務大僧正ゟ

以書文被定之仕

広永十二年六月廿九日　法印良一

越後律師ゟ

一取被補那智山判官職　頼尋　也仁
　　岡

先例之如く奉行検校法務大僧正ゟ

以書文被定之仕

広永十二年六月廿九日　法印良一

越後律師ゟ

国立国会図書館　タイトル『熊野贈状之留』　請求記号 WA27-9

清之処也仍執達如件

広永十三年八月廿日　　左京亮（花押）

越後権守殿

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

香長老用事之旨委曲
状如件
　　元永七年
　　大三月　日

仍而執行御判如件
　　元永七年九月十五日　　法印権大僧都
　　三位中納言
　　兼行民部卿藤原朝臣　判

仍而執行御判如件　仍而補任如件
　　元永七年九月十五日　　法印権大僧都
　　三位中納言
　　兼行民部卿藤原朝臣　判

仍而執行御判如件　仍而補任如件
　　元永七年九月十五日　　法印権大僧都
　　三位中納言
　　兼行民部卿藤原朝臣　判

国立国会図書館　タイトル『熊野贈状之留』　請求記号 WA27-9

国立国会図書館　タイトル『熊野贈状之留』　請求記号 WA27-9

元永元年二月三日　法橋良尋

証之　助大僧都(花押)

[illegible]

元永補歟智心判[illegible]

例之仍奉行如

件

元永八年八月廿二日　法橋良尋

執達如件

[illegible]

元永八年八月廿二日　法橋良尋

執達如件

[illegible]

元永補歟智心判[illegible]

例之仍奉行如

件

元永八年八月廿二日　法橋良尋

執達如件

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『熊野贈状之留』　請求記号 WA27-9

国立国会図書館　タイトル『熊野贈状之留』　請求記号 WA27-9

院号事ニ而称中性院ト
（五字ヌケ）
九月ニ
大納言殿ヘ

面ニ而補配智山判面蔵 善慶僧都
格授雀后令旨面ニ
ものゝ祝ヲ
ヲ件
永世三年三月廿
少将律師ヘ

面ニ而補配智山判面蔵 善海律師
格授雀后令旨面ニ
ものゝ祝ヲ
ヲ件
永世五年閏三月廿
（閏ニ字付ヵ）
大納言殿ヘ

面ニ而補配智山領奉執行蔵
格授雀后令旨面ニ
ものゝ祝ヲ
ヲ件
永享二年六月五日
伊与法橋ヘ

面ニ而補配智山判面蔵 浩海法橋
格授雀后令旨面ニ
ものゝ祝ヲ
ヲ件
永享二年六月八日 権大僧都経意

判面ニ
永享四年十二月十五日
法印定誉律師 光明房
三位阿闍梨 定憲

判面ニ
永享五年十月廿八日
法印権大僧都 弁厳律師
権律師

国立国会図書館　タイトル『熊野贈状之留』　請求記号 WA27-9

下之補記智山判下候 道増法印 光明房 三位阿闍梨 宝憧 也仍
検校雅伝令召下之物也仍執達如件

永享二年六月八日 権大僧都法印 橘尼押

判下 永享四年十二月十五日 法印定讃 律師岡

判下 永享十三年十月廿八日 法印権大僧都 橘尼押

判下 文安元年八月 日 玉井郷 律師岡 城南房 法印権大僧都 弁海

判下 文安二年八月 日 仙良房 有長岡 勝光房 法印権大僧都 弁海

判下 文安三年十二月 日 法印権大僧都 弁海

判下 文安四年十二月十三日 法印権大僧都 弁海

下之補記智山判下候 道増法印 光明房 三位阿闍梨 宝憧 也仍
検校雅伝令召下之物也仍執達如件

永享二年六月八日 権大僧都法印 橘尼押

判下 永享四年十二月十五日 法印定讃 律師岡

判下 永享十三年十月廿八日 法印権大僧都 橘尼押

判下 文安元年八月三日 法印権大僧都 弁海 城南房 律師岡

判下 文安二年八月 日 仙良房 有長岡 勝光房 法印権大僧都 弁海

判下 文安三年十二月十三日 法印権大僧都 弁海

判下 文安四年十二月十三日 法印権大僧都 弁海 宝性院盛等

下之補記智山執行御房 令召下之物也仍執達如件

文安四年十二月十三日 法印権大僧都 弁海 宝性院盛等

三位法眼乃至 法印権大僧都 弁海

下之補記智山執行御房 令召下之物也仍執達如件

文安三年十二月十三日 法印権大僧都 弁海

三位僧都乃至 移林坊 光明房 勝光房 岡

下之補記智山判下候 道増法印 光明房 三位阿闍梨 宝憧 也仍
検校雅伝令召下之物也仍執達如件

永享二年六月八日 権大僧都法印 橘尼押

判下 永享四年十二月十五日 法印定讃 律師岡

判下 永享十三年十月廿八日 法印権大僧都 橘尼押

判下 文安元年八月三日 法印権大僧都 弁海 城南房 律師岡

判下 文安二年八月 日 仙良房 有長岡 勝光房 法印権大僧都 弁海

判下 文安三年十二月十三日 法印権大僧都 弁海

判下 文安四年十二月十三日 法印権大僧都 弁海 宝性院盛等

下之補記智山執行御房 令召下之物也仍執達如件

文安四年十二月十三日 法印権大僧都 弁海

三位法眼乃至 法印権大僧都 弁海

下之補記智山執行御房 令召下之物也仍執達如件

文安三年十二月十三日 法印権大僧都 弁海

三位僧都乃至 移林坊 光明房 勝光房 岡

国立国会図書館　タイトル『熊野贈状之留』 請求記号 WA27-9

下知狀如件執行之旨可令存知之狀如件
文和三年十二月十三日　　修理亮（花押）
三位僧都御房

下知狀如件執行之旨可令存知之狀如件
文和四年十二月十三日　　修理亮（花押）
三位法眼御房

判下給之輩同參　通陸奥守
宮内卿入道
民部大輔仲通

国立国会図書館　タイトル『熊野贈状之留』　請求記号 WA27-9

將軍家御事ニ關令旨狀如此
大僧都御房

康正二年

侍従新宰相殿

奥州白河一家同家風地下人等　並ニ所帶等先達職事
知行之旨可令存知之狀如件
康正二年　　任権大納言殿

侍従新法官内分　表六ヶ新宮不七

余雅之

奥州白河一家同家風地下人本　熊野
并二所参詣先達職事ニ任桐渡ル當
知行之旨別當ニ有おもむきを
乗之院法印より申し付の趣
め件
寛正三年九月八日　上座藝全　判
刑アらりか　ヤツキ別當徒目代
福快博判

当国熊野巡行軍
職事　社家ニ於ら国会之儀
ニ於ハ代官職ニ有之事ニ
脱物ニ不ニ於ハ社内ニ於ら
重ニ有之ニ於ハ　乗之院
寛正参年三月廿三日

弁僧都ノ参　当国サヤノフ旦那事
ニ於ハ代官弁僧都

当国山口平賀郡　池河事　熊野参詣
先達職事　任去應永廿三年廿五日
以下知之旨ニ而ハ　御渡ル等
ニ有おもむきを　乗之院

国立国会図書館　タイトル『熊野贈状之留』　請求記号 WA27-9

主ヨリ有志ノ者ヘ　乗ニ託
寛正元年三月廿三日
弁僧都ノ参　　翁岡サカノフ旦那事
ニ付テ官弁僧都

翁岡山小（サヽ）平賀（カ）郡池（ケ）田（タ）事　熊野参
詣ノ事ニ付テ　仁吉直永共三年宛ノ
書状ノ旨ニ依テ　御剣ノ事
ニ有ヲ以テ　乗ニ託ス　　御剣ノ事

寛正三―六月十日

二信ニ付ノ事　　実名行運
翁岡アラカワ（アラカワ）ノ二信ノ事

翁岡秋田郡山小（サヽ）浦（ウラ）上野ニ知行ノ
有ニ檀那　熊野参詣ノ事
三ヶ年六月サヨリ父ノ下知ニ背ク
ノ旨ヲ不ラ作付ニ　ヨリ領ヲ
ニテ有ヲ以テ　乗ニ託ス

寛正三―六月九日

紀伊律師ノ参

翁岡小紀伊郡芸州ノ
小平ノ封書ノ事

取被ノ者ノ山判ノ事
ニ依テ　仁吉
ニ依者依　檢校雅
ニ依テ　仁吉

寛正三年八月十日

注印状ノ事

国立国会図書館　タイトル『熊野贈状之留』　請求記号 WA27-9

国立国会図書館　タイトル『熊野贈状之留』 請求記号 WA27-9